

小学校理科における児童の思考力や表現力を高める

ICT 活用の研究

—Google Jamboard を用いた話し合い活動を通して—

教育実践高度化専攻 教科指導重点コース 理数・自然科学系（理科）

氏 名 伊藤 慶人

近年、GIGA スクール構想の推進に伴い学校教育における ICT の活用が求められてきている。実習校では 1 人 1 台タブレットが導入され ICT の活用を推進している。また、理科授業において実験を行う前に予想を立てること、観察・実験からわかったことを記述したり、発表したりすることに苦手意識を感じている児童が多い。そこで本研究では Google Jamboard を用いた話し合い活動を行う場面を意図的に設定した授業展開の工夫、授業におけるタブレットを中心とした ICT の活用による児童の思考力や表現力の向上に与える効果について考察することを目的とし、第 6 学年「水よう液の性質」で実践を行った。アンケート調査結果から 8 割以上の児童が予想を立てる力、文章を書く力、考えを伝える力などを向上したと回答した。また、児童の Jamboard の記述分析から記述の質の向上傾向が見られた。以上のことから Jamboard を用いた話し合い活動を取り入れた授業展開を行うことにより多くの児童に対し、思考力や表現力を高めることができたと考えられる。